

【治水】11) サンルダム洪水調節量は、どの様に検討されているのか？

サンルダムの洪水調節によるピーク流量は、図-1 に示したように、天塩川の河川整備の目標である昭和 48 年 8 月型の降雨パターンに対して、サンルダム地点では最大流入量が $450\text{m}^3/\text{s}$ 、ダム直下最大放流量が $120\text{m}^3/\text{s}$ となり、その差は $330\text{m}^3/\text{s}$ となります。一方、基準地点の真勲別では施設なしのときのピーク流量が $1,500\text{m}^3/\text{s}$ 、サンルダムありのときのピーク流量が $1,200\text{m}^3/\text{s}$ となり、その差は $300\text{m}^3/\text{s}$ となります。

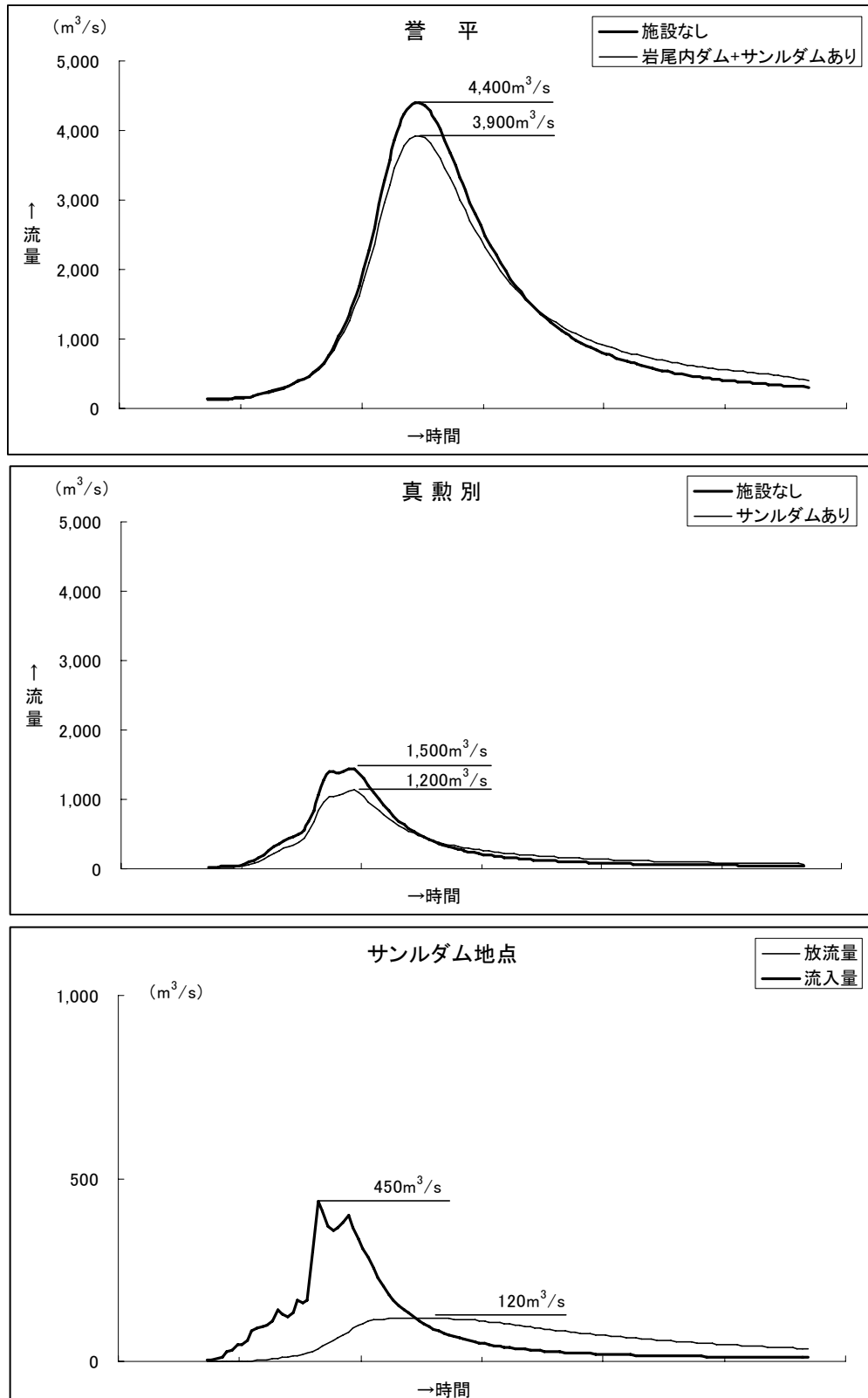


図-1 整備計画目標流量に対する岩尾内ダム、サンルダムの効果